

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	半田市児童発達支援センター 半田市立つくし学園			
○保護者評価実施期間	令和7年1月10日		～	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11名	(回答者数)	11名
○従業者評価実施期間	令和7年1月10日		～	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数)	2名
○訪問先施設評価実施期間	令和7年1月10日		～	
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	10施設	(回答数)	10施設
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月28日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童発達支援センターの中核機能を備える中で、理学療法士、心理師、相談支援専門員などの専門職と連携する機会も多く、多角的な視点での支援を提供することができる。	情報共有の中で専門性のある意見を取り入れ、より良い支援となるよう心がけている。	情報共有を密に行い、必要な支援をセンターとして検討していきます。
2	児童発達支援センターとして、地域の発達支援・家族支援機能をもつことを目的として、地域講演会や支援者向け研修会を主催しているため、継続的に専門性を高めることが出来る。児童発達支援だけでなく、保育所等訪問支援にも活用することができる。	研修で学ぶ中で、保育所等訪問支援に繋がる内容をキャッチし、支援に取り入れるようにしている。	現場で役立つ研修となるよう内容を検討し、引き続き保育所等訪問支援に繋げていくようにします。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1			
2			
3			